

処方
が変わりました※

※ビスラットゴールドEXから



原寸大

開け口

開け口

女性ホルモンを
整えて代謝を上げる

ビスラット ゴールドEX α

45才からの

更年期脂肪

防風通聖散錠

を落とす

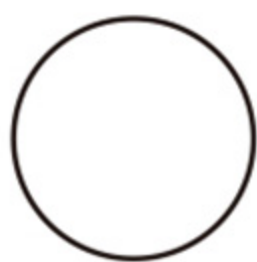
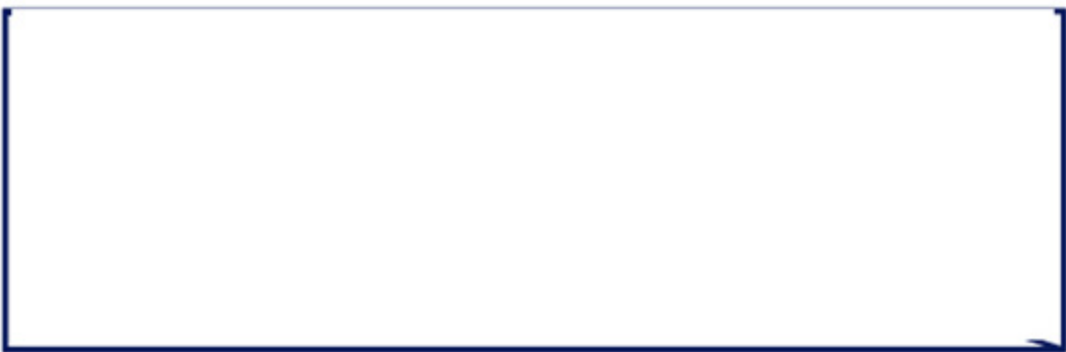
販売名:ビスラット
ゴールドEX α 防風通聖散錠



肥満症、肥満に伴うむくみ・便秘
体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、
便秘がちの方に

- ✓便秘がち
- ✓おなかが気になる

第2類医薬品



効き目*のサイン
お通じの改善は、
効き目*のサインです。
※肥満に伴う便秘に対する効果

税 控除 対象

あったら
いいな
をカタチにする
小林製薬

開け口 ----- 開け口

吸湿しやすいため、服用のつどチャックをしっかりしめること

服用に際して、この説明書きを必ずお読みください。使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

販売名:ビスラットゴールドEXα 防風通聖散錠 第2類医薬品 漢方製剤 ← チャック
For Obesity and Constipation

使用上の注意

❌ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと：他の瀉下薬(下剤)
- 2. 授乳中の人 は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけること

相談すること 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること(1)医師の治療を受けている人(2)妊婦又は妊娠していると思われる人(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)(4)胃腸が弱く下痢しやすい人(5)発汗傾向の著しい人(6)高齢者(7)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人(8)次の症状のある人：むくみ、排尿困難(9)次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、右記の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、このパウチを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	めまい
その他	発汗、動悸、むくみ、頭痛

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄だん(皮ふや白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、このパウチを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること：下痢、便秘 4. 1ヶ月位(便秘に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくなりない場合は服用を中止し、このパウチを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果 体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症：肥満症、高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症(副鼻腔炎)、湿疹・皮膚炎、ふきでもの(にきび)

用法・用量 大人(15才以上)1回5錠、1日2回食前又は食間に水又はお湯で服用してください(15才未満は服用しないこと) <用法・用量に関連する注意> 定められた用法・用量を厳守すること ●食間とは「食事と食事の間」を意味し、食後約2～3時間のことをいいます

成分・分量 1日量(10錠)中 防風通聖散エキス(50%量)…2.5g
トウキ・シャクヤク・センキュウ・サンシシ・レンギョウ・ハッカ・ケイガイ・ボウフウ・マオウ各0.60g、ショウキョウ 0.15g、ダイオウ・ボウショウ各0.75g、ビャクジュツ・キキョウ・オウゴン・カンゾウ・セッコウ各1.00g、カッセキ 1.50g 以上より抽出
添加物として、無水ケイ酸、ケイ酸Al、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、トウモロコシデンプンを含む
●本剤は天然物(生薬)を用いているため、錠剤の色が多少異なることがあります

保管及び取扱い上の注意 (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所にチャックをしっかりと閉めて保管すること(2)小児の手の届かない所に保管すること(3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)(4)本剤をぬれた手で扱わないこと

製品のお問合せは、お買い求めのお店又はお客様相談室にお願いいたします

発売元 小林製薬株式会社 製造販売元 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪府中央区道修町4-4-10 〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3
小林製薬 お客様相談室 副作用被害救済制度
0120-5884-01 ☎ 0120-149-931
9:00～17:00(土・日・祝日を除く) MADE IN JAPAN

10211609